

# 公益社団法人会社役員育成機構（BDTI）のご紹介



2009年に学界・経済界などのオピニオン・リーダーや専門家が**コーポレート・ガバナンスの向上を目的に設立**

■ 2011年に公益認定を受けた事業：

「コーポレート・ガバナンスに関する専門的知識の普及及び人材育成を推進する事業」



役員、執行役員、管理職向けの研修

「コーポレート・ガバナンスに関する調査研究及び一般市民啓蒙に資する事業」



主にCG及びCGプラクティスについての情報発信

## BDTIが提供する役員研修

さまざまな企業の役員が参加するオープン形式の**集合研修**は一流大学教授、第一線で活躍する弁護士、社外取締役多数経験者など一流講師陣から直接取締役や監査役（役員）に必要な基本的知識を学べる取締役・執行役員研修です。**少人数でインタラクティブ**に進行します。取締役会と同じ人数にすることにより、「言うべきことを言うべき時に言う」状況を体験できます。**ケーススタディ**も多く、講師の実体験を交えた実践的内容となります。公益法人だからこそ実現した**低価格**で各種研修を提供しています。

カスタマイズ可能な**個別企業研修**も実施しています。個別企業研修は子会社とも共有可能であり、豊富な企業事例を参考にしながら自社の問題に着目できるため、非常に人気です。

BDTI **e-ラーニングコース**は、役員・執行役員に不可欠な法律とガバナンスをカバーするオンライン学習ツールです。CGの専門家が監修した『役員力』の基礎をストーリー仕立てで分かりやすく学べます。丁寧にわかりやすく説明されていると好評です。PCでもipadでも、いつでもどこでも、気軽に受講可能です。学びたい科目を選んで受講も可能。

※「ガバナンス塾」には **e-ラーニング**「会社法」「金商法」「コーポレート・ガバナンス」(基礎・実践編の2コース)が3ヶ月付きます。予習や復習に利用でき、知識を補うために使われています。

**セミナー**ではコーポレートガバナンスを軸に毎回多彩な講師を招きテーマについて多様な角度から考えます。パネル・ディスカッション、質疑応答を重視し、テーマを掘り下げる意見交換の場です。最近のセミナー例として、『役員研修不要論、投資家の無関心、グリーンウォッシング～』『CFOの役割と将来～先進的企業の実例から考える』『失われた30年を40年にしない為の日本企業とコーポレートガバナンスのあるべき姿とは?』などがあります。すべて**BDTI YouTube**でご覧いただけます。

『ガバナンス塾』（一日役員研修プログラム）  
8:50～18:00

一般:¥95,000(税込) **賛助会員**は割引価格が適用されます。

<https://bdti.or.jp/director-training/course/regular-programs/>

「ガバナンス塾」は、コーポレートガバナンス・コードの提唱者であるニコラス・ベネシュを初め、各分野の専門家から直接学べる取締役・執行役員研修です。

- ✓ CGC【原則4-14】コンプライアンスの第一歩として最適
- ✓ 取締役、監査役、役員となる方によりよいリーダーとして活躍いただくための必要な基本的知識が満載
- ✓ 実例を参考にしたケーススタディ
- ✓ 少人数制で活気あるディスカッション
- ✓ eラーニングコース「会社法」「金商法」「コーポレート・ガバナンス(基礎・実践編2コース)」の3ヶ月使用权が付与
- ✓ 「ガバナンス塾」修了者は、「役員バンク」に登録可能
- ✓ 講師の半分以上は社外取締役経験者

※英語で受ける**“Director Boot Camp”**もあります。  
<https://bdti.or.jp/en/regular-programs/>

講義内容	
I. 「役員力」：役員は何を、なぜ目指すべきか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受講者の課題意識の共有</li> <li>・ ガバナンスとは（「経営」との違い）？なぜガバナンスが必要か？</li> <li>・ 企業を取り巻く環境変化とガバナンスの新しい挑戦課題</li> <li>・ 役員の役割</li> <li>・ 企業風土の改革の難しさとトップの行動の重要性</li> <li>・ 「役員力」、役員としての論理、ベスト・プラクティス</li> </ul>
II. 会社法に規定された取締役会と取締役の責務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取締役会に関わる会社法のルールと実務</li> <li>・ 取締役の義務と責任</li> <li>・ 株主代表訴訟、経営判断の原則</li> <li>・ 不祥事の実例を素材に、「もし自分がその場にいたら、どうすべきか？」</li> <li>・ 企業不祥事を起こさないためのポイント</li> <li>・ 実務上の工夫について討論</li> </ul>
III. 金融商品取引法の要点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ なぜ金商法を知るべきなのか？</li> <li>・ 役員・従業員にとってのリーガルリスクと会社のリスク</li> <li>・ 企業を取り巻く環境変化とガバナンスの新しい挑戦課題</li> <li>・ 虚偽記載事件の例</li> <li>・ 役員としての留意点</li> </ul>
IV. 財務諸表の読み方と企業価値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財務諸表の読み方：企業戦略と数値を結び付けて考える</li> <li>・ 数字や勘定項目の裏を見極める</li> <li>・ 企業価値評価と資本コスト</li> <li>・ 粉飾決算実例の分析：実際の有価証券報告書を使用したミニケース</li> </ul>
V. ケース・スタディ事例で考える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グローバルカンパニーとしての優位性とガバナンスの関係</li> <li>・ 不正会計</li> <li>・ 海外不祥事</li> <li>・ 内紛劇</li> </ul>

『社外取塾』(上級コース)  
9:00~17:00

一般:¥95,000(税込) 賛助会員は割引価格が適用されます。

<https://bdti.or.jp/director-training/course/advanced-course/>

「社外取塾」は、社外取締役の姿勢・行動に特化する対話型、「上級」コース。

- ✓ 社外取締役として豊富な経験を積んだ方から、しかもダイバーシティを反映した複数の方から、本音ベースのアドバイスがもらえます
- ✓ 事前配布される寄稿者や専門家からのアドバイスを予習し、研修当日は、講師二人や他の参加者で行うインタラクティブ・ディスカッションで臨みます
- ✓ 研修当日には他社事例やベストプラクティスの紹介も行い、ガバナンスの先進事例、将来像も見渡せます
- ✓ 少人数制で活気あるディスカッション

※「ガバナンス塾」又はそれに相当する基礎知識が参加の前提です

**講師**

ニコラス・ベネシュ BDTI代表理事  
市川佐知子 田辺総合法律事務所パートナー弁護士 BDTI監事

**寄稿者**

ジョージ・オルコット 平泉 信之 松田千恵子 アーサー・M・ミツェル リチャード・ダイク  
横山 祐徳 上田 昌孝 マイケル・アルファント 江川 雅子

**専門家**

佃 秀昭 井上 康晴 中津 康議 中尾 彰宏 小林 伸行

講義内容	
I. 就任前	1. 面接時の質問 2. 委任契約書・D&O保険
II. あなたと会社の関係	1. ガバナンス 2. 機関設計ボードモデル 3. 権限の委譲、付議基準 4. CGガイドライン
III. 論議すべき事項	1. 長期戦略・中期計画 2. 人材戦略 3. ESG投資 4. 個々のプロジェクト
IV. 取るべき態度	1. 準備・姿勢・態度 2. 信頼関係 3. 議事録 4. ダイバーシティ
V. 議長の重要性	1. 会議体の5元素 2. 独立役員の議長 3. 社内の議長 4. 議長と各者の関係
VI. 委員会	1. 委員会の意味 2. 三委員会 3. 独立委員会 4. 有事の委員会等
VII. あなたの貢献・充実感	1. あなたの貢献 2. あなたの覚悟

「ロールプレイ」役員研修  
9:00~17:00

<https://bdti.or.jp/director-training/course/roleplay/>

一般:¥95,000(税込) 賛助会員は割引価格が適用されます。

BDTIが実際に起きた事件をモチーフに設計した、ケーススタディに基づき参加者がロールプレイをするコース。

- ✓ 割り振られたロールになり切り、ディスカッションに参加してください。
- ✓ 自分がどのロールになるのか、当日まで分かりません。このロールならこれが気になる、別のロールなら別の分析が必要になるなど、立場を変えて想像してください。
- ✓ ロールプレイディスカッションが終わったら、ロールを離れ、参加者ご自分の立場に戻って、客観的に議論を分析評価してみましょう。



新「ロールプレイ」役員研修コース誕生

ケーススタディ例

人権アクティビストからの手紙

被服製造販売を営むユニウェアに、人権侵害が取り沙汰される新疆ウイグル綿が使われているとして、人権アクティビストから手紙が届きました。ユニウェアからの返信をどのようなものにするか、取締役会で議論しましょう。

e-ラーニングコース

<https://bdti.or.jp/e-learning/>

「会社法」「金商法」「コーポレート・ガバナンス(基礎・実践編の2コース)」を学べる、低価格のe-ラーニングを提供しています。

- ✓ 一流講師陣によるわかりやすい動画解説
- ✓ 学びたい科目を選んで受講可能
- ✓ 低価格
- ✓ ユーザーの進捗度合も確認可能
- ✓ タブレット端末でも聴可どこでも学習可能

受講料

各コース	4コースまとめて購入
¥6,000/年(税込) 賛助会員は30%割引あり	¥22,000(税込)

わかりやすく理解できる動画講座 (クリックしてデモを確認)



ニコラス・E・ベネシュ - BDTI 代表理事のご紹介

JPモルガン銀行の投資部門に勤務後、M&Aアドバイザリー会社を設立し、日本の多くの企業取締役会で独立取締役として12年の経験があります。JD-MBAの学位を取得、カリフォルニア州とニューヨーク州の弁護士資格を持っています。2010年、アベノミクスの第三の矢のための基盤を提唱した在日米商工会議所の成長戦略タスクフォースの委員長を務めた。2013年、自民党の成長戦略にコーポレート・ガバナンス・コードの策定の提案をし、政府に助言を行った。最近では、企業年金基金によるスチュワードシップ活動の重要なテーマに焦点を当てるように政府に提言をした。社外取締役多数務め、現在アドバンテスト社の独立取締役を務める。